

活動報告

部会名：子ども部会	
部会員 構成団体等	<p>部会代表者（団体）：林田 真実（相談支援センターmum）</p> <p>構成員：市教育指導課、保健センター、市子ども子育て課、子ども子育て総合センター「あいつく」、市地域教育推進課、市障がい福祉課、富田林保健所、富田林支援学校、藤井寺支援学校、富田林子ども家庭センター、児童支援連絡会（代表・役員）、委託相談支援事業所（2ヶ所）、当事者団体（3団体）、千代田台こども園、訪問看護ステーションかなえるはーと、しょうとく園、民生委員児童委員協議会、学識経験者、医療的ケア児等コーディネーター（2名）</p>
開催日程	<p>《子ども部会》</p> <p>5月20日、2月20日</p> <p>《医療的ケアワーキング》</p> <p>6月15日、8月9日、10月11日、12月14日</p> <p>《地域課題連携ワーキング》</p> <p>7月19日、9月1日、1月16日</p>
<p>●令和4年度 事業報告</p> <p>より良い支援を行うための顔の見える関係づくり、社会資源の情報共有と発信の取り組み、障がい児のニーズ把握と支援策の検討、を目的に以下の内容を実施した。</p> <p>○「支援の必要な子どもの関係機関について」</p> <p>情報を更新し、ピアセンター河内長野ホームページ内の河内長野市障がい者地域自立支援協議会子ども部会のページに掲載した。</p> <p>《医療的ケアワーキング》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度取り組んだ「医療的ケア児と保護者の生活・就労状況を把握するための実態調査」の結果に基づく課題認定をおこなった。 ・昨年度取り組んだ医療的ケア児に関わる事業所との意見交換に基づく課題認定をおこなった。 ・認定した課題に対するアクションプランの検討をおこなった。（詳細別紙） <p>《地域課題連携ワーキング》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度ワーキングで挙げた社会資源の確認、資源の効果・課題についての意見出しをおこなった。 ・資源を活用するにあたっての課題に対する解決策、効果推進のための方法についての検討をおこなった。（詳細別紙） <p>※医療的ケアワーキング、地域課題連携ワーキングについては、課題認定と解決策の検討まで実施でき、ワーキングとしての目的を達成したため令和4年度をもって解散となる。</p>	

○アンケート調査「河内長野市の障がい児の現状と課題の把握にむけて」の実施

河内長野市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定に向けて子ども部会の意見をまとめるために、河内長野市の障がい児が利用している放課後等デイサービス、児童発達支援、相談支援、保育所等訪問支援事業所に郵送・メールでアンケート調査を実施（市外含む70事業所へ配布、59事業所より回答）。令和5年度は引き続き結果についてまとめをおこなう予定。

○河内長野市児童支援連絡会（河内長野市内の放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・児童発達支援・障がい児計画相談支援の連絡会）

子ども部会に紐づく組織とし、会則を作成し、「行事委員会」「人財育成委員会」「福祉サービス委員会」の3つの委員会にわかれて活動をおこない、ネットワーク強化、支援の底上げ、地域課題の抽出や検討などが活発にできるような体制で取り組んだ。

＊行事委員会

・10月27日にイズミヤゆいテラスにて合同説明会（制度説明や事業所紹介）を開催した。また、事業所のPR動画も作成し、YouTubeにて一般視聴できるよう配信をおこなった。

＊人財育成委員会

・児童支援連絡会の事業所スタッフを対象にした交流会を企画するための事前アンケートをおこなった。次年度に交流会を実施予定。

＊福祉サービス委員会

・次年度以降の企画実施を目的として、連絡会内事業所を対象に福祉制度等についてのアンケートを実施した。

◆令和5年度活動及び検討事項

・部会を3回（5月と9月と2月）実施する予定。令和4年度に医療的ケアワーキング・地域課題連携ワーキングで検討した解決策（アクションプラン）の中から、子ども部会としてすぐに取り組みそうなことについて3つのグループに分かれて活動する予定。

① イベント企画・調整グループ：医療的ケア児の意思表示に関する事例発表会の企画をする。その他イベントの調整、企画をおこなっていく。

② 医ケア児の災害時支援体制検討グループ：以前子ども部会で取り組んだ個別避難計画について振り返り、内容を再確認するとともにまだ活用に至っていない医ケア児に対して検討をすすめていく。また、医療的ケア児等コーディネーターが中心となって、医ケア児を担当している相談支援専門員の集まりの場を企画し、悩みや情報交換、課題の確認をすすめていく。

③ 情報の発信・仕組み検討グループ：障がい児に関する情報を整理・まとめ、わかりやすく発信していくための仕組みについて検討を進めていく。

・アンケート調査「河内長野市の障がい児の現状と課題の把握にむけて」の結果まとめをおこなう予定。

・「支援の必要な子どもの関係機関について」

情報を更新して、ホームページに掲載する予定。

